

日本助産学会
若手研究者活躍推進委員会

Summer School 2019

グローバル・ヘルスの実践・研究を体感しよう! -課題解決を目指す協働とは-

日時 2019年8月3日(土) 13:00~17:00 (12:30受付開始)

場所 京都大学 産官学連携本部

東京日本橋サテライトオフィス

(日本橋ライフサイエンスビル) 9階 913

地図はこちら→



定員 会場参加40名(先着順) / Webでのライブ受講(定員なし)
参加費 無料

*ライブ受講とは、リアルタイムでの動画配信による視聴での参加です
シンポジウム終了までの13:00~14:45までを配信します

*後日、この配信した動画は、オンデマンド配信を行う予定です

■参加申し込みはこちら→



7/26(金) 12:00×切

【プログラム】

13:00~13:15

委員長挨拶 新福洋子 京都大学

13:15~14:15

講演

多田恭子さん 聖路加国際病院 助産師

青年海外協力隊の経験から考える国際保健における助産師の役割

高濱宏至さん NPO法人Class for Everyone 代表理事

助産師と協働した国際保健活動: 移動図書館ウフル一号の軌跡

堀内清華さん 山梨大学大学院総合研究部附属 出生コホート研究センター 助教

ラオスにおける開発機関を通じた母子保健事業と研究への発展

14:15~14:45

パネルディスカッション

座長 新福洋子

シンポジスト

多田恭子さん 聖路加国際病院 助産師

高濱宏至さん NPO法人Class for Everyone 代表理事

堀内清華さん 山梨大学大学院総合研究部附属 出生コホート研究センター 助教

15:00~16:00

グループワーク

「思春期の健康と教育」に関する課題解決に必要な
プロジェクト・マネジメントと評価を考え、共有する

16:00~17:00

記念撮影・交流会

■お問い合わせ: jam.young.researchers@gmail.com

企画運営: 新福洋子 飯田真理子 加藤千穂 増澤祐子 日本助産学会若手研究者活躍推進委員会